



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月12日

上場会社名 三光産業株式会社
 コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務・経理担当
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 石井 正和
 (氏名) 高橋 光弘
 TEL 03-3403-8134

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,775	15.5	143		139		422	
2019年3月期第2四半期	5,652	4.1	47		14	80.6	11	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 452百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 21百万円 (79.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	68.22	
2019年3月期第2四半期	1.84	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,822	7,843	72.5
2019年3月期	11,083	8,339	75.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 7,843百万円 2019年3月期 8,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		7.00	7.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	1.8	30		10		230		37.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	7,378,800 株	2019年3月期	7,378,800 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,185,857 株	2019年3月期	1,185,857 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	6,192,943 株	2019年3月期2Q	6,192,943 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く一方、企業の業績には陰りが見られ、海外においては米中貿易摩擦の長期化や欧州における政治問題等、不安定な世界情勢の動向も懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

印刷業界においては、日本国内においては印刷需要が減少するなか受注競争による単価の下落、また海外においても現地企業との受注競争の激化等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、「新・中期経営計画（2020年3月期～2022年3月期）」初年度にあたり、「顧客企業における最高のサプライヤーになる基盤を整備する」を経営の基本方針に掲げ、成長に向けた新たなチャレンジによる売上の拡大と効率化の推進による収益の改善に取り組んでまいりました。

しかしながら、環境規制の影響による中国におけるパネル関連製品等の受注減により、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,775百万円（前年同期比84.5%）と減収となりました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、減収により営業損失は143百万円（前年同期は47百万円の営業損失）となり、受取配当金等の計上はありましたが経常損失は139百万円（前年同期は14百万円の経常利益）、また燦光電子（深圳）有限公司の工場閉鎖損失等特別損失の計上もあり、親会社株主に帰属する四半期純損失は422百万円（前年同期は11百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

① 日本

パネル関連製品の幅広い営業展開と、シール・ラベル等の受注確保のため既存取引先の深耕のほか日用品関連等の新規分野への営業展開を積極的に行い、製造面については、歩留率の改善及び内製化による効率化を重点的に進めてまいりました。

しかしながら、シール・ラベル製品を中心に減収となったことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,060百万円（前年同期比94.5%）となり、また売上原価率の上昇により、セグメント損失は39百万円（前年同期は19百万円のセグメント利益）となりました。

② 中国

中国セグメントにつきましては、中国深圳市における油性系インキの使用禁止等の環境規制の厳格化により、当社製品の製造が困難な状況になっており、受注が大幅に減少いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は416百万円（前年同期比43.2%）となり、セグメント損失は56百万円（前年同期は78百万円のセグメント損失）となりました。なお、中国セグメントに所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子（深圳）有限公司であります。また、連結子会社燦光電子（深圳）有限公司については、2019年8月に製造工場を閉鎖し、今後は販売会社として国内のグローバル営業部及び生産提携先との連携を強化し、中国市場における業績の安定化を目指してまいります。

③ アセアン

アセアンセグメントに所属する連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD.、サンコウサンギョウ（バンコク）CO., LTD. 及びサンコウサンギョウ（ベトナム）CO., LTD. につきましては、日本国内外からの営業面・製造面の支援を受け、積極的な営業活動及び製造工程の改善等を図っております。

しかしながら、シール・ラベル製品を中心に受注が減少し、当第2四半期連結累計期間の売上高は298百万円（前年同期比75.9%）となり、セグメント損失は20百万円（前年同期は11百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は10,822百万円となり、前連結会計年度末比261百万円減少いたしました。これは、主に商品及び製品等の棚卸資産は353百万円増加いたしました。受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が365百万円、前渡金等その他の流動資産が201百万円減少したことによるものであります。

負債総額は2,978百万円となり、前連結会計年度末比234百万円増加いたしました。これは、主に未払金等のその他流動負債は73百万円減少いたしました。支払手形及び買掛金が149百万円、工場閉鎖損失引当金が181百万円増加したことによるものであります。

また、純資産総額は7,843百万円となり、前連結会計年度末比495百万円減少いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上並びに親会社による配当金の支払により利益剰余金が465百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は72.5%（前連結会計年度末は75.2%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税金等調整前四半期純損失やたな卸資産の増加等の資金の減少要因により、2,405百万円(前年同期比1,041百万円減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、141百万円(前年同期比32.0%)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失424百万円、たな卸資産の増加額418百万円等の資金の減少要因はありましたが、売上債権の減少額346百万円、工場閉鎖損失257百万円、仕入債務の増加額165百万円、その他の流動資産の減少額219百万円等の資金の増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、124百万円(前年同期は42百万円の資金の獲得)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出110百万円等の資金の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、46百万円(前年同期比69.9%)となりました。これは主に、配当金の支払額42百万円等の資金の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で2019年5月13日付公表の決算短信に記載した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,465,043	2,421,622
受取手形及び売掛金	3,402,242	3,059,888
電子記録債権	559,865	536,462
商品及び製品	311,573	748,052
仕掛品	158,005	120,848
原材料及び貯蔵品	157,510	111,609
その他	311,112	109,345
貸倒引当金	△2,417	△349
流動資産合計	7,362,935	7,107,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,715,032	2,721,222
減価償却累計額	△1,844,370	△1,863,859
建物及び構築物(純額)	870,662	857,362
機械装置及び運搬具	2,809,374	2,809,397
減価償却累計額	△2,345,085	△2,335,563
機械装置及び運搬具(純額)	464,288	473,834
工具、器具及び備品	230,292	231,353
減価償却累計額	△188,254	△187,892
工具、器具及び備品(純額)	42,037	43,460
土地	1,282,606	1,281,417
リース資産	59,574	59,574
減価償却累計額	△25,539	△29,891
リース資産(純額)	34,034	29,682
建設仮勘定	-	1,508
有形固定資産合計	2,693,629	2,687,265
無形固定資産		
ソフトウェア	6,310	5,584
ソフトウェア仮勘定	-	15,141
無形固定資産合計	6,310	20,725
投資その他の資産		
その他	1,054,294	1,036,402
貸倒引当金	△33,312	△29,512
投資その他の資産合計	1,020,982	1,006,890
固定資産合計	3,720,922	3,714,882
資産合計	11,083,858	10,822,361

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,027,925	2,177,588
未払法人税等	36,699	21,123
賞与引当金	101,000	114,981
工場閉鎖損失引当金	-	181,353
その他	274,107	200,555
流動負債合計	2,439,732	2,695,602
固定負債		
長期末払金	853	853
退職給付に係る負債	235,878	226,651
その他	67,972	55,431
固定負債合計	304,703	282,936
負債合計	2,744,435	2,978,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,277,951	2,277,951
利益剰余金	4,919,844	4,453,975
自己株式	△1,013,866	△1,013,866
株主資本合計	8,034,679	7,568,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350,349	352,200
為替換算調整勘定	△45,606	△77,188
その他の包括利益累計額合計	304,742	275,011
純資産合計	8,339,422	7,843,822
負債純資産合計	11,083,858	10,822,361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,652,936	4,775,510
売上原価	4,717,891	3,978,009
売上総利益	935,044	797,501
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	400,390	387,252
賞与引当金繰入額	74,480	73,537
退職給付費用	23,050	22,982
福利厚生費	93,477	83,923
その他	391,618	373,319
販売費及び一般管理費合計	983,018	941,014
営業損失(△)	△47,973	△143,513
営業外収益		
受取利息	1,293	1,514
受取配当金	14,425	15,081
為替差益	34,566	-
貸倒引当金戻入額	8,636	5,868
その他	9,584	5,775
営業外収益合計	68,506	28,240
営業外費用		
賃貸建物減価償却費	271	273
為替差損	-	22,602
保険解約損	2,350	-
環境対策費	3,332	-
その他	4	1,746
営業外費用合計	5,959	24,621
経常利益又は経常損失(△)	14,573	△139,894
特別利益		
固定資産売却益	18	631
投資有価証券売却益	-	8
特別利益合計	18	640
特別損失		
固定資産処分損	0	75
投資有価証券評価損	-	27,867
工場閉鎖損失	-	※ 257,367
特別損失合計	0	285,309
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,591	△424,564
法人税、住民税及び事業税	26,626	4,190
法人税等調整額	△601	△6,235
法人税等合計	26,024	△2,045
四半期純損失(△)	△11,432	△422,518
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,432	△422,518

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△11,432	△422,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68,755	1,851
為替換算調整勘定	△35,899	△31,582
その他の包括利益合計	32,856	△29,731
四半期包括利益	21,423	△452,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,423	△452,249
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,591	△424,564
減価償却費	79,292	77,202
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,387	△9,226
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,075	13,981
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,636	△5,868
受取利息及び受取配当金	△15,719	△16,596
保険解約損益(△は益)	2,350	-
有形固定資産除売却損益(△は益)	△18	△556
投資有価証券評価損益(△は益)	-	27,867
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△8
工場閉鎖損失	-	257,367
売上債権の増減額(△は増加)	669,594	346,106
たな卸資産の増減額(△は増加)	△100,981	△418,306
その他の流動資産の増減額(△は増加)	10,362	219,233
仕入債務の増減額(△は減少)	△153,992	165,495
未払金の増減額(△は減少)	△11,148	△22,593
その他	△66,208	△45,894
小計	416,174	163,638
利息及び配当金の受取額	15,719	16,596
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	11,039	△22,560
工場閉鎖損失の支払額	-	△15,758
営業活動によるキャッシュ・フロー	442,933	141,914
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,180	△110,756
有形固定資産の売却による収入	18	2,276
投資有価証券の売却による収入	-	767
投資有価証券の取得による支出	△4,714	△5,319
保険積立金の解約による収入	51,910	-
その他	12,779	△10,975
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,813	△124,007
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△62,883	△42,250
その他	△4,325	△4,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△67,209	△46,950
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,760	△14,093
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	389,777	△43,136
現金及び現金同等物の期首残高	3,057,150	2,448,852
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,446,928	2,405,716

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 工場閉鎖損失

連結子会社燦光電子（深圳）有限公司の工場閉鎖に伴い発生したものであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	4,296,706	963,683	392,547	5,652,936
セグメント間の内部売上高 又は振替高	243,273	541,802	4,164	789,240
計	4,539,979	1,505,486	396,711	6,442,177
セグメント利益又は損失(△)	19,844	△78,451	11,642	△46,963

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△46,963
セグメント間取引消去	△1,010
四半期連結損益計算書の営業損失	△47,973

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	4,060,825	416,661	298,023	4,775,510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	659,659	552,216	3,670	1,215,547
計	4,720,485	968,878	301,694	5,991,057
セグメント損失(△)	△39,096	△56,501	△20,807	△116,405

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△116,405
セグメント間取引消去	△27,107
四半期連結損益計算書の営業損失	△143,513

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。